

園芸学科通信

第15号



レイカディア大学・米原校

選任講座・校外学習

■ 果樹剪定と剪定の実習を受講
講師：松原 治夫氏

今年度前期選任講座の予定として「校外学習・果樹の見学と果樹の剪定実習」を受講しました。今回実施した校外学習は、平成29年12月5日(火)、犬上郡甲良町金屋にある「滋賀県立甲良養護学校」で行われました。講師は、11月に「果樹の生産と利用、果樹のポット栽培」の内容で講義を受けた松原治夫氏で、机上の講義から現場に飛び出し、実際の果実の木を前に剪定作業を行いました。当日は、校外学習で学校を離れる際には、あらかじめ決められているとおり、脚立などの道具類を車で運ぶ者や居住通学地域にのりこめバスで乗る者や居住通学となり、自動車に分乗して向かいました。実習開始前、講習室において果樹の剪定や作業についての注意事項の説明があり、その後一同揃って果樹が植わっている現場に向かいました。



甲良養護学校に於いて作業前の注意事項説明

養護学校内には数多くの果物の木が植えられています。この日は、強い北風が吹き寒いままで行った実習でしたが、あらかじめ松原講師が、39期生を果樹の前に集め、その木ごとに実のつき方、剪定の方法、ぶどうなど棚への枝の誘引作業の方法等の説明がありました。果樹ごとに説明が終わった後は、数人のグループに分け剪定作業に取り掛かりました。



果樹剪定の現場の様子

必修講座「39期園芸学科」の実施

今年度の前期必修講座「クラス活動及び委員会活動」が実施されました。12月7日の午前中は、2回生最初のクラス活動で、第2会議室に於いて行われました。水原学科長の司会のもと、園芸学科として取り組んでいくべきこと、園芸学科として取り組んでいくべきこと、事柄を取り上げ話し合いを行いました。例年4月下旬の取組みについて、例年4月下旬



水原学科長の司会による39期園芸学科のクラス活動

必修講座「委員会活動」の実施

今年度の前期必修講座「クラス活動及び委員会活動」が、12月7日に実施されました。この日の午前中は、39期生による「クラス活動」を行いました。午後には、各委員会ごとに行う「委員会活動」でした。レイカディア大学米原校で活動する委員会は、学科長・副学科長・会計係、文化委員会、地域活動委員会、情報委員会、課題活動委員会、体育委員会、6つの委員会があります。各委員会は、レイカディア大学米原校が計画している前期及び後期階層計画のうち必修講座及び選任講座の中で関係する講座の内容にもとづいて活動を行っています。委員会活動は、13時から委員会ごとに決められた会議室で活動しました。今回は、第2会議室で行われた「情報委員会」に参加しました。39期生7名、40期

に開催されている、体育委員会を中心に準備段階から参画し運営する。②地域活動について ③大学祭について ④課題学習について ⑤課題学習について ⑥課題学習について ⑦課題学習について ⑧課題学習について ⑨課題学習について ⑩課題学習について ⑪課題学習について ⑫課題学習について ⑬課題学習について ⑭課題学習について ⑮課題学習について ⑯課題学習について ⑰課題学習について ⑱課題学習について ⑲課題学習について ⑳課題学習について ㉑課題学習について ㉒課題学習について ㉓課題学習について ㉔課題学習について ㉕課題学習について ㉖課題学習について ㉗課題学習について ㉘課題学習について ㉙課題学習について ㉚課題学習について ㉛課題学習について ㉜課題学習について ㉝課題学習について ㉞課題学習について ㉟課題学習について ㊱課題学習について ㊲課題学習について ㊳課題学習について ㊴課題学習について ㊵課題学習について ㊶課題学習について ㊷課題学習について ㊸課題学習について ㊹課題学習について ㊺課題学習について ㊻課題学習について ㊼課題学習について ㊽課題学習について ㊾課題学習について ㊿課題学習について

生8名の合計15名で構成されており、情報委員長、情報副委員長、事務局・事務局長を中心に運営を行っています。今回の情報委員会の議題は、園芸学科通信第14号(先月号)で取り上げました「ホームベース作成」の取り上げを振り返り、HPを作成する上での注意事項や今後の活動予定を協議することでした。情報委員会が取り組んでいる重要なことの一つは、ホームページ(以下HP)を立ち上げ運用することにあります。このため、11月に2回、HPを立ち上げるための講習会を開催しました。講師は、サポート隊に所属の上野芳樹氏で、個別支援として、サポート隊で広報・情報委員に所属するメンバーが数名参加。パソコン操作で分からないことがあるとその場で指導してくれました。この講習会2日間の目標は、「講習会を終える頃には、シンプルな形で自分の学科のホームページを作成させる」ことでした。各学科の情報委員は、あらかじめHPの運用ソフトをインストールしたパソコンを持参し講習会に臨みました。

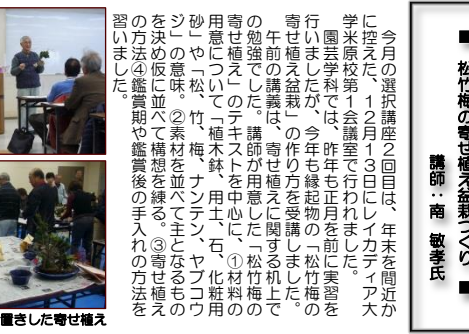


HP作成講習会の様子

これまで、2回のHP作成講習会を受講した結果、各学科ともHPを立ち上げ発信する準備が整いました。レイカディア大学米原校のHPは、個人の物ではなく、公的なものであることから、作成に当たっては「万人の目にさらされること」を念頭に置き、「個人情報やプライバシーを侵害させないこと」や「著作権に抵触すること」等、また、その運用に当たっては、「ウイルス対策」や「リンクできるサイトの有無」等に配慮しながら作成運用することが重要です。このことから、今回の情報委員会活動における協議事項は、レイカディア大学米原校のHPを運用すること、未然に防ぐことができ、レイカディア大学米原校HP運用の目的である①学習活動を公開すること、②学生間の学び合いを深めること、③広く一般に公開すること、レイカディア大学の理解と協力を得ること、に集約されます。



南講師の指導による実習の様子と「完成した寄せ植え」



机上講習と仮置きした寄せ植え

選任講座・寄せ植えの実習

■ 松竹梅の寄せ植え益栽づくり
講師：南 敏孝氏

今月の選任講座2回目は、年末を間近に控えた、12月13日にレイカディア大学米原校第1会議室で行われました。園芸学科では、昨年11月に実習を行いました。今年も縁起物の「松竹梅の寄せ植え益栽」が、寄せ植えに関する机上での講習でした。講師が用意した「松竹梅の寄せ植え」のテキストを中心に、「松竹梅の用意について」「植木鉢、用土、石、化粧用砂」や「松、竹、梅、ナンテン、ヤブコウジ」の意味、②素材を並べるとなるものを決められ並べて構想を練る。③寄せ植えの方法④鑑賞期や鑑賞後の手入れの方法を習いました。

編集後記
平成29年12月28日発行「第39期 園芸学科通信第15号」をお届けします。今月の校外学習は、「甲良養護学校」での果樹の剪定実習でしたが、多種多様な果物の木を剪定することができ、多くの実習が取り入れられました。クラス活動の他、委員会活動の様子も紹介しました。また、各グループでは課題学習が進行中という状況も確認しています。ご投稿お待ちしております。(中)